

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	法人としての理念はあるが、ホーム独自の理念が作られていない	ホーム独自の理念を作る	管理者・リーダー・職員と共に考え、共有出来る様な理念を作る	6ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み	職員のスキルアップ	管理者・リーダーが主となり、拠点での勉強会をもうけ、講習をし職員につのる	12ヶ月
3	3 3 (13)	入居されて、3年・5年となる利用者やこれから入居されるお客様に対しての重度化や終末期の支援の取り組みについて	職員が利用者にとってより良い支援づくりが行われるような体制づくり	職員全体が利用者のこれからの状況に対応出来るチームケアの勉強に取り組む	12ヶ月
4	3 5 (13)	地域との協力体制	積極的な地域の皆さんとの交流 協力体制の強化	消防訓練やホームの行事するなど、参加して頂けるような関係を作りあげて行く	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。